



内省®

「内省」の才能の持ち主は、知的な活動に多くの時間を費やします。内省的で、知的な議論が好きです。

「内省」の才能の強い人は考えるのが好きです。頭脳活動を好みます。脳の「筋肉」を刺激し、縦横無尽に頭を働かせることが好きです。このような考えることへの欲求は、問題を解く、アイデアを出す、あるいは相手の感情を理解するときを発揮されるかもしれません。何に集中するかは、他の強みによって異なります。「内省」という資質は、考える内容にまで影響するわけではありません。単に、考えることが好きだということを意味しているだけです。彼らは自分の考えをさまざまな方向から捉えるのが好きです。「内省」の才能の強い人は、思考が内側に向いています。この才能は彼らに自分と向き合い、じっくり考える時間を与えます。それがどの方向に導くにしても、この頭の中でのやりとりは彼らの人生で常に変わりません。

能力と優位性

この特異な「内省」という才能は、考えるときに起こるプロセスから派生しています。じっくり考えて処理する時間があると、知恵や明瞭さが生まれてきます。彼らは相談役として、周りの人が「視野を広げ」、問題の解決や作業品質の向上に新たな方法を発見するための手助けができます。

「内省」が上位資質である人：

深く、頻繁に考えるようにします。

- 毎日数分の時間を割いて、考えをまとめてみましょう。考えがより鮮明で効果的になっていきます。
- 行動を起こす前に、大きなプロジェクトについて考える時間を取ります。あなたの時宜を得た洞察力によって、プロジェクトは道を引き返すことなく、賢明な方向へと前進することができます。
- 知的な会話ができる仲間を見つけ、定期的に話をするようにします。楽しいやり取りはあなたや他の人の考えを刺激するでしょう。
- メモや日記に自分のアイデアをリストアップしてみましょう。これらのアイデアは、あなたの心の糧となり、貴重な洞察を生み出します。
- 文章を書く時間を取るようになります。書くことは、あなたにとって考えをまとめるのに最高の方法かもしれません。
- 内省の時間が必要な理由を他の人に説明するようにします。周りの人からはあなたの行動が遅いように見えるかもしれませんが、あなたにとって内省は自分のアイデアを深めることができる生産的な活動であることを伝えます。

「内省」が下位資質である人：

自分がどのように情報を処理し、物事を決定するかについて考えてみてください。「内省」の資質が強くないからといって、あなたが自分にとって重要なことや興味のあることについて考えないというわけではもちろんありません。むしろ深く考えています。

- あなたは他の人と話しているときの方が考えが進むタイプかもしれません。特定の話題について一定レベルの明確さや詳細が必要な場合は、他の人を招いて議論や分析を手伝ってもらうようにします。
- アイデアや計画を組み立てるときは、実践する前に信頼できる友人や同僚と話をして、あなたの視点に疑問を投げかけたり、新しいアイデアを模索するようにサポートしてもらいます。彼らは相談役としてあなたのアイデアを検討できます。
- あなたはより直感に頼ったり、限られた処理時間に基づいて意思決定したりする方を好むということを知りたい人は、周りの人に理解してもらいましょう。あなたの決定を実行に移す前に評価できるような、補完的なパートナーシップを築いてください。